

第3回
味坂校区パトロール隊
(平方、光行、八坂、上西)
下西、宝城南、赤川)

まちの地域力

~自分たちのまちは自分たちでつくる~

第五次小都市総合振興計画(マスタープラン)に掲げられている基本理念「市民との協働のまちづくり」は、自分たちの地域のことは、自分たちで知恵を出して考え、自分たちで決定し、自分たちの力で実践して、みんなで責任を持ちながら助け合い、支え合い、そして認めあっていく地域社会をつくりあげていくことです。

「自分たちのまちは自分たちでつくる」ことを基本にした「協働のまちづくり」は、すでに市内各地で地域住民の皆さんのが主体となつた取り組みが行われています。第3回まちの地域力では、「味坂校区パトロール隊」の活動を紹介します。



味坂校区パトロール隊
寺崎武人さん

発進！味坂校区パトロール隊！！

平成19年11月味坂校区にパトロール隊が結成されました。結成当初は味坂校区の区長が中心となって、関係団体に声をかけ、地域の防犯の輪を広げました。小学校や警察などの関係者と情報を交わしながら、登下校時の交通量の多い所へのポイント立ちや地域の危険箇所の巡回を行っています。当初から、継続することに重きを置いて発足しており、防犯という目標はしっかりと見据えながらも、見回る回数や日時などについては各行政区に任せ、「出来ることを出来るだけしていく」という心構えで活動しています。今では、見守り隊・夜間防犯パトロール隊併せて総勢250人の温かい地域の方々が子ども達を見守る活動をしています。



三人一組でパトロールします！！

味坂っ子の安全・安心マップ

味坂小学校の協力を得て、夏休みの宿題として、身の周りの交通面や防犯面、防災面で危険なところについて子ども達にアンケートをとり、パトロール隊でまとめました。この「味坂っ子の安全・安心マップ」には、交通面であれば、「歩道がない道路に駐車している車がある」「道幅の狭い道路なのにスピードを出す車が怖い」「見通しの悪い三叉路がある」「横断歩道までの歩道が狭い」など毎日、通学する子ども達だからこそ分かる危険な場所が分かつてきました。

この味坂っ子の目に「大人の対策」として「地域みんなで考え、『路上駐車をなくそう！』と呼びかけ、立て看板を設置する」「子どもは左右確認、車は徐行」「見守り隊のポイント立ちの場所を見直す」などの対策をとりました。

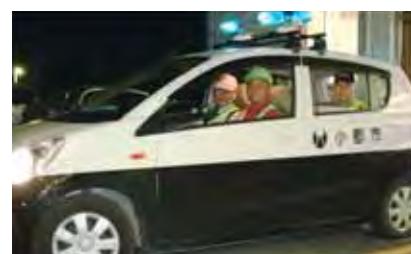
このように、大人の目線ではなく子どもの目線で考え、その対策を地域のみんなで知恵を出し合いました。味坂っ子の登下校が、楽しく安全に安心して出来るように、地域のみんなで子ども達を見守っています。



味坂保育園の前
安全に道路を渡れるように朝・夕方に子ども達を見守る見守り隊

「地域の絆(結束)」がまちづくりの「源」！！

パトロール隊の寺崎武人さんは「地域の子ども達は地域で守ろう！」を合言葉に活動を進めてきました。寺崎さんは、「活動当初は、子ども達からあいさつされることはなかったが、今では元気にあいさつしてくれる。また、小学校の餅つき大会で、子ども達一人ひとりが書いてくれる『メッセージつきの餅』をもらうのがとても嬉しい」と笑顔で語られました。以前は、痴漢や不審者などの被害もありましたが、減少しており、犯罪の抑止につながっています。何よりこの活動を通じて、まちづくりの源である地域の絆(結束)が強くなりました。



犯罪のない味坂をめざして